

山形市民限定回収イベント

家庭で使わなくなった 小型家電・本と CD および充電電池の持ち込み回収イベント！

家庭で使わなくなった、「山形市小型家電リサイクル事業」で指定する **89 品目**の**小型家電・本と CD** を市が引き取り、希少金属等の再資源化やリユースにつなげる回収イベントを開催します。充電電池の回収も合わせて行いますので、ぜひお持ち寄りください。

日 時：令和7年7月12日(土) 午後1時30分～午後3時

会 場：エネルギー回収施設(立谷川)

(住所 山形市大字漆山字中川原 3372) ※会場マップは最後のページに掲載

※市役所前では行いませんのでご注意ください。

引き取り方法：会場にお持ち込みください。(訪問回収は行いません。)

引き取り料金：無料

※小型家具の回収は行いませんのでご注意ください。

1. 小型家電(89 品目)の回収について

対象品：「山形市小型家電リサイクル事業」で指定する小型家電 **89 品目**



引き取りできるもの (例)

- ・パソコン(ノート型・デスクトップ型)、液晶モニター、ハードディスク
- ・スマートフォン、タブレット、電子ゲーム機、DVD ビデオデッキ、デジタルカメラ
- ・ヘアドライヤー、電気アイロン 等

イベント回収限定品目

- ・卓上複合機、インクジェットプリンター、フォトプリンター
(インク類は外す。レーザープリンターは不可)
- ・電子レンジ、オーブンレンジ (ターンテーブルは外す)
- ・炊飯器、ホットプレート、トースター、オーブントースター (食品の付着がないように)
- ・扇風機 ・電気ストーブ、電動ミシン、サーキュレーター
- ・電気ポット、電子ヘルスメーター 等

回収対象品目一覧などについて詳しくはこちら→



引き取りできないもの (例)

ブラウン管モニター、スキャナー、木製部分のあるオーディオ機器、石油暖房器具、
家電4品目(テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機・衣類乾燥機)

※個人情報情報は消去してください。

※乾電池・ボタン電池は必ず取り外してください。 ※発火事故の原因となります。

※外箱・包装されている場合は**全て取りはずして本体のみ持参**してください。

※市役所・公民館(中央公民館除く)・エネルギー回収施設(立谷川)に設置している専用ボックス、
市が指定する再資源化事業者では、常時回収を行っています。

2. 本とCDの回収について



対象品：本、CD、DVD、ゲームソフト(PC ゲームを除く)

※回収品は、ブックオフの「キモチと。」プログラムを通じてリユースします。
その査定額相当額が市に寄附され、山形市の地球温暖化対策事業に活用します。

「キモチと。」について詳しくはこちら→



3. 充電電池の回収について

近年、ごみ処理施設や収集車両において、プラスチック類や雑貨品・小型廃家電類にリチウムイオン電池等が混入したことによる火災事故が、年間 250 件以上発生しています！正しい分別で火災事故を防ぎましょう。



引き取りできるもの（例）

- ・モバイルバッテリー、電子タバコ、電動歯ブラシ、電気シェーバー、
その他充電式の家電（充電電池の取り外しができない小型家電で、大きさが 1m 以内のもの）
- ・充電電池（端子部分にビニールテープ等を貼るなど絶縁してください）

※充電電池の取り外しが可能な充電式の小型家電は、充電電池のみ回収します。



引き取りできないもの（例）

- ・乾電池・ボタン電池・コイン電池・鉛蓄電池
- ・自動車用バッテリー
- ・二輪車用バッテリー
- ・無停電電源装置（UPS）
- ・充電式電動除雪機のバッテリー
- ・会社やお店など、事業活動で使用していたもの
- ・電動アシスト自転車用バッテリー

※大きさが 1m 以上のもの

※市で処理できないごみ

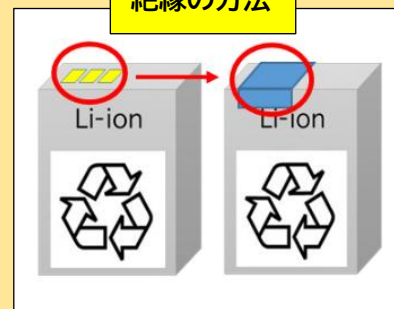
！注意！

充電電池は、絶縁していない状態の電極に他の金属や電池が触れると、電流が流れてショートする場合があります、発火や破裂する危険性があります。

絶縁の方法は、図のように、電極や金属の端子部分、リード線をおおうようにテープ等をお貼りください。

※ビニールテープを使用して絶縁を行ってください。
（セロハンテープは不可）

絶縁の方法



イベント以外では…「充電電池回収ボックス」と「ごみ集積所」で回収しています！

- 「充電式家電・充電電池回収ボックス」
市役所、各公民館（中央公民館除く）に設置しています。

- ごみ集積所
透明袋に入れて、「電池類」として月1回収集日
（埋立ごみと同じ日）に出してください。

回収対象品目などについて詳しくはこちら→



【発火事故急増中】 リチウムイオン電池の分別の徹底をお願いします！

ごみの処理施設（立谷川リサイクルセンター）では、近年発火発煙事故が急増しています。火災原因の大半を占めるのが、リチウムイオン電池の混入です。

充電電池の正しい分別にご協力をお願いします。

発火原因と思われるもの(充電電池・バッテリー)



ごみ収集車の火災事故



4. 会場案内など



会場

エネルギー回収施設(立谷川)

(住所: 山形市大字漆山字中川原 3372)



※エネルギー回収施設(立谷川)及び立谷川リサイクルセンターの搬入時間終了後にイベントを開催するため、イベント中のごみの搬入はできません。

問い合わせ先: 山形市循環型社会推進課
☎023-641-1212(内線)698、699

場内

